

**在宅医療・介護連携、認知症対策推進会議資料**

# **印西市の現状と市民の在宅医療・介護 の意識について**

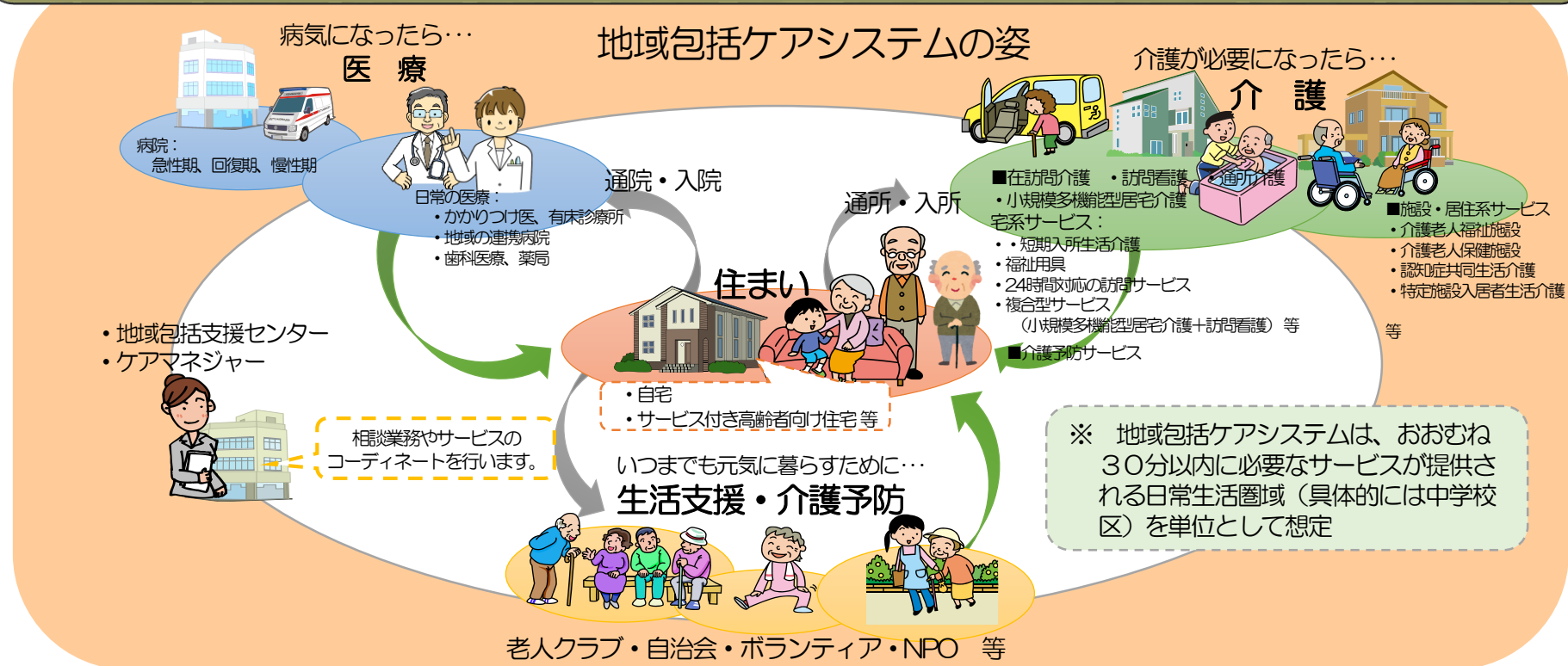
日時 令和5年7月7日（金）14時から

場所 印西市役所 別棟 農業委員会会議室

**印西市高齢者福祉課**

## 【地域包括ケアシステムの構築の必要性】

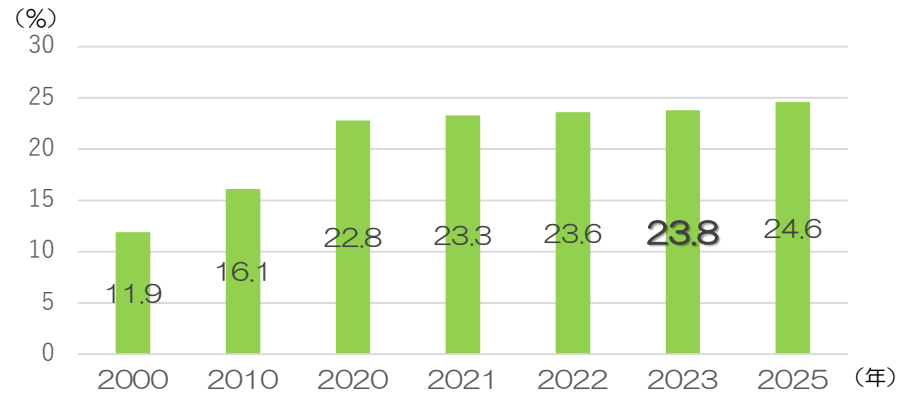
- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても**住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができる**よう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制（地域包括ケアシステム）の構築を実現。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、高齢化の進展状況には大きな地域差。
- 地域包括ケアシステムは、保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要。



## 印西市の高齢化率・生活圏域別65歳以上人口の推移と傾向

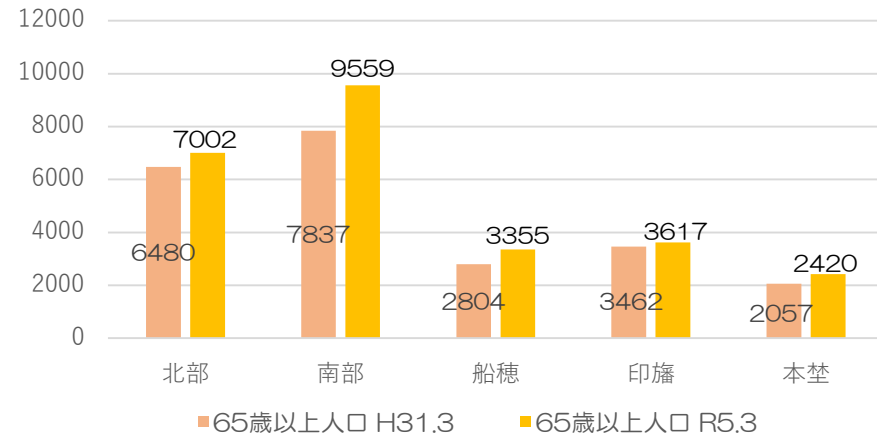
印西市の高齢化率の推移（予測値含む）

《千葉県の高齢化率（2023.4.1現在）27.5%》



※各年10月1日現在の数値（2021年以降は計画策定時の推計値）

印西市の生活圏域別65歳以上人口の推移

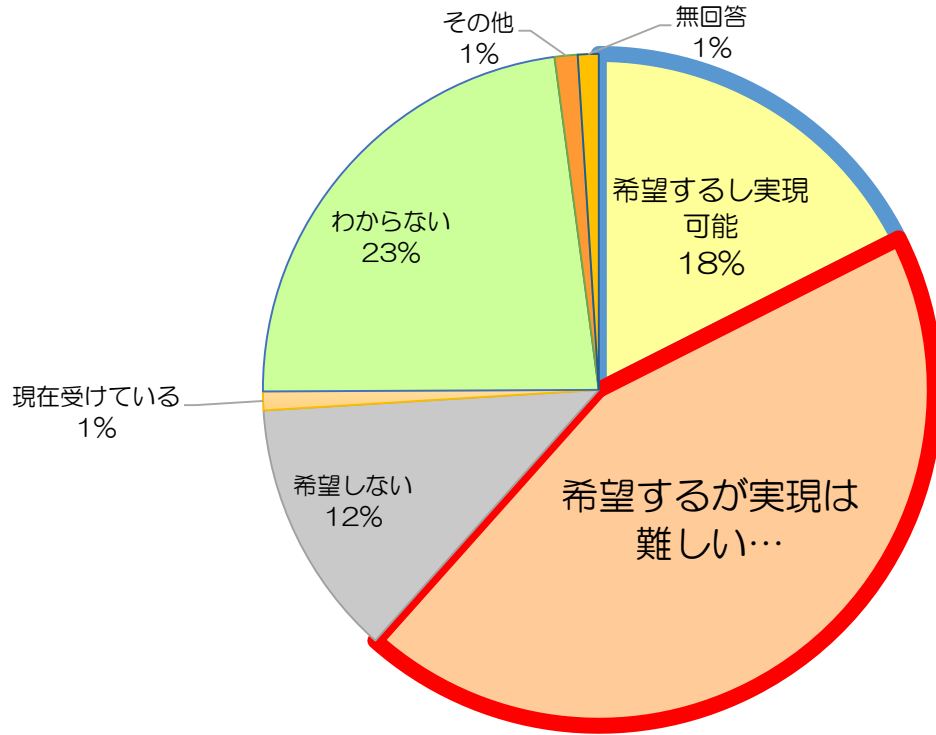


第8期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画（令和3年3月発行）

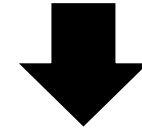
- 令和5年3月末現在の印西市の高齢化率23.8%
- グラフは第8期計画策定時点（2020年）での数値及び推計値だが、昨年10月1日現在では推計値どおり
- 2023年3月末現在で、印西市は県内で5番目に若い市ではあるが、高齢化率は緩やかに伸びている
- 市内すべての圏域で高齢者人口は増加している
- 特に、南部圏域（千葉ニュータウン中央駅圏）の増加は顕著で、次に市役所周辺の北部圏域が多いが、船穂圏域（牧の原駅から南側、草深・船尾エリア含む）も人口増に伴い高齢者人口が増えてき始めている

## 印西市民の在宅医療・介護についての意識

### 自分自身への在宅医療や介護についての考え



- 病気などで日常生活上介護が必要になった場合、自宅で医療や介護を受けたいと希望する人は**約6割**

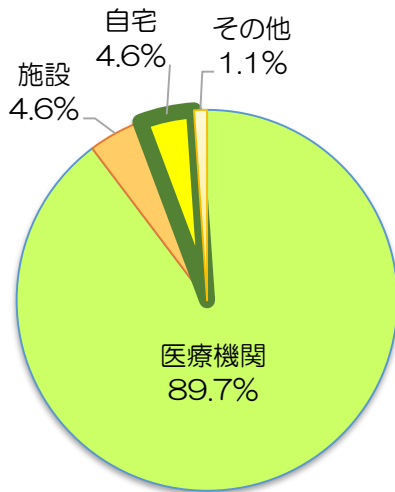


- ただし、希望はしている人の中でも、実現は難しいと感じている人が**約7割**

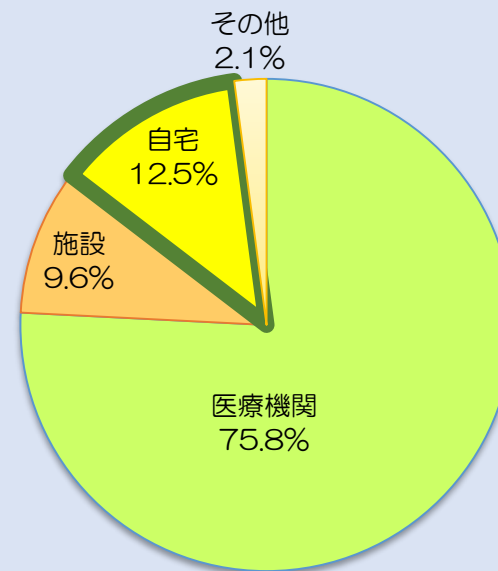
「印西市在宅医療・介護連携推進に関する市民アンケート調査報告書」  
(平成31年3月発行)より抜粋・編集

## 印西市の死亡場所統計の推移

H29



R2



千葉県衛生統計年報（人口動態調査）より抜粋・編集

千葉県が統計を取っている人口動態データのうち、印西市の65歳以上の人がどこで最期を迎えたかについてまとめたもの

平成29年は医療機関で亡くなる方が全体の約90%を占めていたが、令和2年の統計では、医療機関は約76%となり、自宅で亡くなる方は平成29年の約3倍、施設で亡くなる方は約2倍に増えていることがわかる。